

受益者の皆さまへ

情報提供資料

2025年4月4日

## 弊社ファンドの4月4日の基準価額の下落について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
2025年4月4日、弊社ファンドの一部において、基準価額が前営業日比5%以上下落しました。  
該当ファンドおよび基準価額の下落要因について以下の通りご報告させていただきます。

### 1. 基準価額が前営業日比で5%以上下落した公募投資信託

ファンド名	基準価額	前営業日比	騰落率
グローバル中小型株式ファンド	9,757円	-800円	-7.58%
りそなS&P500インデックス	12,142円	-772円	-5.98%
りそな先進国株式インデックス	10,592円	-583円	-5.22%
先進国高利益成長ファンド(年1回決算型) (愛称:せいちょうの実り(年1回))	8,646円	-460円	-5.05%
先進国高利益成長ファンド(年4回決算・予想分配金提示型) (愛称:せいちょうの実り(年4回))	8,617円	-459円	-5.06%
FWりそな先進国株式インデックスファンド	28,646円	-1,575円	-5.21%
Smart-i 先進国株式インデックス	28,126円	-1,547円	-5.21%
Smart-i S&P500インデックス	24,096円	-1,533円	-5.98%
Smart-i 世界株式気候変動インデックス	15,039円	-834円	-5.25%

※ 前営業日比はファンドの収益分配金(課税前)のお支払いを含めた表示となっておりますが、騰落率については収益分配金(課税前)を再投資したものとして計算した数値を用いて算出しています。

## 2. 基準価額の下落要因

4月3日の米国株式市場ではS&P500種指数が前日比-4.8%、4日の日経平均株価は前日比-2.8%と大幅続落で終わりました。3日に米トランプ大統領が発表した「相互関税」の税率の適用範囲が事前想定を上回る厳しい内容となったことから、景気への影響が改めて意識され株式市場では売りが先行する展開が続いています。

当面は、相手国の報復措置など関税策を巡る不透明感が残るため、株式市場では変動率(ボラティリティ)の高い展開は続くとみられます。ただ、今回トランプ政権による関税策の中核が明らかになったとみられ、政策不透明感の後退を織り込むにつれ、国内外の株式市場は徐々に落ち着きを取り戻すと予想されます。

## 3. 世界の主要市場の動き

参考指数・参考レート	前日終値	基準日	直近終値	基準日	前日比	騰落率
日経平均株価	34,735.93	4月3日	33,780.58	4月4日	-955.35	-2.75%
TOPIX(東証株価指数)	2,568.61	4月3日	2,482.06	4月4日	-86.55	-3.37%
ダウ工業株30種平均	42,225.32	4月2日	40,545.93	4月3日	-1,679.39	-3.98%
S&P500種指数	5,670.97	4月2日	5,396.52	4月3日	-274.45	-4.84%
米ドル(対円)	147.83	4月3日	146.03	4月4日	-1.80	-1.22%
ユーロ(対円)	161.06	4月3日	161.51	4月4日	0.45	0.28%

出所:ブルームバーグのデータをもとにりそなアセットマネジメントが作成。

### <当資料についての留意事項>

- 当資料は、情報提供を目的として、りそなアセットマネジメント株式会社が作成したものです。
- 当資料は、投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 当資料は、当社が信頼できると判断した情報をもとに作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- 運用実績および市場環境の分析等の記載内容は過去の実績および将来の予測であり、将来の運用成果および市場環境等を示唆・保証するものではありません。また、将来の市場環境の変動等により、運用方針が変更される場合があります。
- 当資料に指数・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権、その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料の記載内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。

商号等:りそなアセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2858号  
加入協会:一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会